

Fusyo Collaboration letter



7月11日 No.19 文責 廣田 秀俊

My Goal～昨日の振り返りを参考に

“伝える内容をよりくわしくしよう”と学習に向かう6年生が自分のスピーチ内容の見直しを始めました。外国語の学習の時間に『5年生に修学旅行の思い出を伝えよう』と、自分が体験したことや感想を振り返りながら、学習を積み重ねていきました。



I went to～. I ate ～. I saw ～. I enjoy ～. いくつかの表現を担当の先生の旅行スピーチから聞き取ることができました。そのスピーチに対してアドバイスを送っていきます。「内容をもっと詳しくするとよい」「感想をきちんと伝えるべきだ」「ジェスチャーをつけると伝わりやすい」これらの声を参考に、“ジェスチャーを加えて伝えていく”“感想をつけ足していく”など一人一人が My goal を描いていきました。



How to say 感想? ALTの先生にこの質問を投げかけ、感想の表現の例をいくつか教えてもらい、発音を繰り返していきました。

[excellent] [interesting] [amazing] [fun] [cool] [favorite] [wonderful]など。この言葉をIt was～.と合わせて表現していきました。



I went to Nagasaki. I saw the MEGANEBASHI. It was beautiful. I enjoyed NIO. It was scary. こんな例文を参考に Let's talk practice time ! たくさんの体験の内容や感想が聞こえてきました。伝える相手に伝わりやすいように1日目、2日目、3日目と分けて話すことも心掛けていきました。



振り返りでは、様々な感想が聞こえてきました。
「時間を空けずにいうことができたのはよかった」
「昨日よりレベルアップして、言葉も少しずつ増えてきた」
「ノートに書くことで内容をよくすることにつながった」
「今まで習った言葉で伝えることがわかり、話せる英語が増えてきた」
「It was ～の感想の言い方を参考に もっと詳しくしていきたい」
「5年生がわかりにくいところを考えながら話せた。次回は完ぺきに覚えられるようになりたい」
友達と話したり聞いたりする練習をおこなうことで、クラス全員がいろんな人に伝えていこうとする姿勢がたくさん見られました。表現をどんなふうに工夫していくかの様子も様々な場面で見ることができました。

